

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜本巣特別支援学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和6年11月28日(木) 13:30~15:30
- 3 開催場所 岐阜本巣特別支援学校 北館3階 会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者
- | | | |
|-----|---------|----------------------------------|
| 会 長 | 森 久子 | 本巣市主任児童委員 (欠席) |
| 副会長 | 松本 和久 | 岐阜聖徳学園大学教授 |
| 委 員 | 神山 弘彦 | 西秋沢自治会長 |
| | 西原 良子 | 岐阜障がい者就業・支援センター
雇用拡大支援員 (欠席) |
| | 牛丸 真児 | 瑞穂市社会福祉協議会
福祉総合相談センター障害相談支援係長 |
| | 波多野 加奈美 | 本巣市障害者基幹相談支援センター「えがお」
主任相談支援員 |
| | 板倉 寿明 | 愛知淑徳大学講師 |
| | 清水 美典 | 希望が丘こども医療福祉センター相談支援専門員 |
| | 神谷 国俊 | 本校PTA副会長 |
| | 名知 由利香 | 本校PTA副会長 |
-
- | | | | | |
|-------|--------|-------|--------|-------|
| 学 校 側 | 神戸 茂 | 校長 | 新沢 幸美 | 事務部長 |
| | 寺井 聡 | 教頭 | 松本 深香 | 教頭 |
| | 栞原 正美 | 小学部主事 | 毛利 久美子 | 中学部主事 |
| | 佐賀 あゆみ | 高等部主事 | 松原 智和 | 教務主任 |

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校評価アンケートの結果等について
- 学校祭(11月22日・23日開催)について
 - 学校評価アンケートの結果と分析について
 - 各部の取組について
 - 課題について

意見1: アンケートの取り方、形式に工夫が必要である。設問の中で本校の具体的な取組みを伝えるとともに、保護者に他に何か取り組んでほしいことを尋ねるような内容を盛り込むとよいのではないか。(複数)

意見2: 小学部入学数の増加について、別の機会では小学校の特別支援学級から押し出されて特

- 別支援学校に転入学する児童が増えているような話を聞いた。小学部の入学・転入が増加しているのは、本校の教育が良いという評価でもある。職員は、工夫しながら丁寧にかかわっている。授業参観での児童生徒の学習に向かう姿は支援の賜物である。(複数)
- 意見 3 : 修学旅行の取組みはよい。大人になって短期入所等を利用する際に、学校での修学旅行の体験からスムーズに宿泊利用できた例があった。卒業後すぐに自立しなければならない方の宿泊体験の場を行政等が検討することが必要かもしれない。
- 意見 4 : 進路支援の『岐阜本巣版福祉サービス事業所一覧』作成の取組みはよい。地域の他の機関等にも紹介している。(複数)
- 意見 5 : 地域資源の活用では、保護者を巻き込んで情報を収集してみてもよい。渋柿収穫体験時は、生徒は話をよく聞いて、楽しそうにやっていた。今後も地域交流について、何か要請があれば協力したい。
- 意見 6 : 地域とのかかわりという点で、逆に本校高等部作業班「café 和」を地域の中学校特別支援学級が利用できるよう周知するとよい。
- 意見 7 : 防災の取組みについて、災害時の家庭での避難生活の準備等を学校から発信するとよい。地域の避難所でも福祉避難所でも、場所を提供するだけで、基本は自助である。PTA 防災研修では、参加保護者によるグループセッションがよかった。(複数)
- 意見 8 : 体罰防止の取組みは、職員が研修したことを発信するとよい。
- 意見 9 : ICT の利活用として、保護者記入のものをデータ入力に変更していくのもよい。
- 意見 10 : 共存社会の中でたくさんの方が来校し「ゆめフェスタ」は盛況だった。PTA もより活動を広げられた。
- 意見 11 : 「ゆめフェスタ」で高等部農業園芸班生徒が、野菜を売り切って「やったあ」と喜んだとの話を聞き、自身の事業所勤務の時を思い出した。学校は、児童生徒の「やりきった」という思いを大切に指導している。ステージ発表もよかった。練習を重ねてきたのが感じられた。(複数)
- 意見 12 : 「ゆめフェスタ」には卒業生が多く来ていた。ある卒業生から、学校で行っていた活動(サッカー)が、社会人になって趣味につながっていることを聞けてよかった。「ゆめフェスタ」が、卒業生の拠り所となるとよい。こういったことも特別支援学校に求められるニーズの一つである。

(2) 作業製品価格について

- ・食品加工班「café 和」モーニングセットの価格は、250円とする。
- ・そのほかは提案通り承認。

6 まとめ

- ・第2回学校運営協議会では、出席した8名の委員より、学校評価アンケートの分析と検討についての助言や、アンケート実施についての具体的な提案、今後の学校課題等についての意見を得た。
- ・学校祭「ゆめフェスタ」の取組みの報告や当日の姿、各部の授業参観等を通して、本校の教育活動についての理解を深められたとともに、地域の特別支援教育の課題に対しての本校の役割についても助言を得た。
- ・作業製品については、モーニングセットの価格を検討・決定し、他のものについて提案通り認証を得た。
- ・今後行う年度末反省や来年度の計画に、今回得た助言や提案等を反映させる。